



2020年11月13日

各 位

会 社 名 株式会社フリークアウト・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 Global CEO 本田 謙
(コード番号: 6094 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 永井 秀輔
(TEL. 03-6721-1740)

<マザーズ>投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

記

○開催状況

開催日時 2020年11月13日 15:00

開催方法 対面に準ずる開催(決算説明スクリプトにて公開)
メールフォームと電話にて質問を受け付け、回答を実施

説明会資料名 2020年9月期 通期 決算説明資料

以上



株式会社フリークアウト・ホールディングス

2020年9月期 通期
決算説明資料

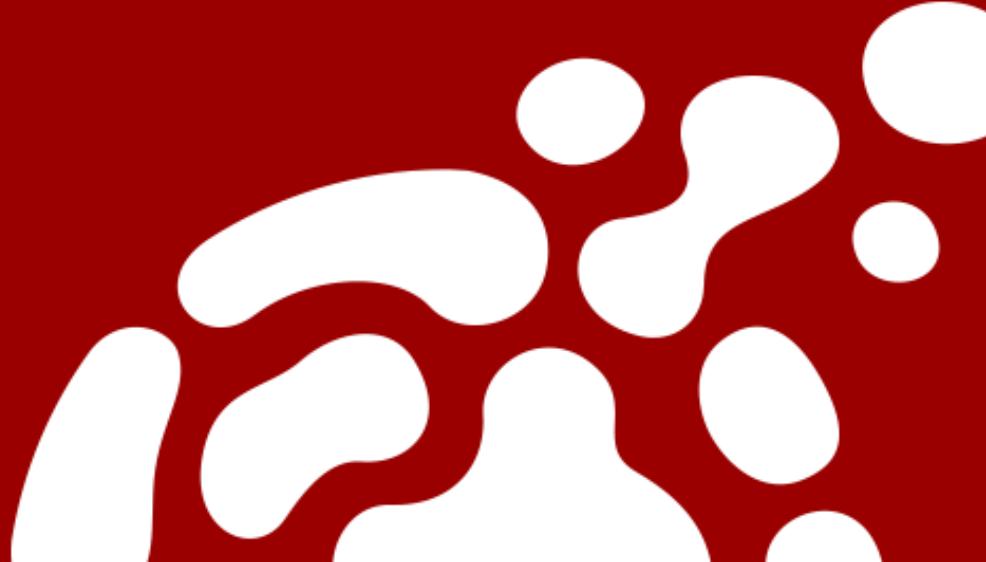
2020年11月13日

Section1 2020年9月期 第4四半期決算の概要

Section2 2020年9月期 通期決算の概要

Section3 2021年9月期 業績予想について

Section1 2020年9月期 第4四半期決算の概要



連結売上高

62.1億円 (前年Q比+0.1億円 +0.1% / 直前Q比+11.3億円)

(前年Q比・直前Q比)

- ・国内広告：一部新型コロナウイルスの影響が継続も、主力のDSP（高粗利率）は回復傾向
- ・海外広告：新規取引先獲得の順調な進捗により、Playwireが大幅に成長
- ・投資事業：一部銘柄の売却を実行

連結EBITDA

0.8億円 (前年Q比+7.0億円 / 直前Q比+1.5億円)

(前年Q比・直前Q比)

- ・IRIS持分法投資利益が大幅マイナス(▲0.8億円)も、売上高記載の要因で**EBITDA黒字回復**

連結経常利益

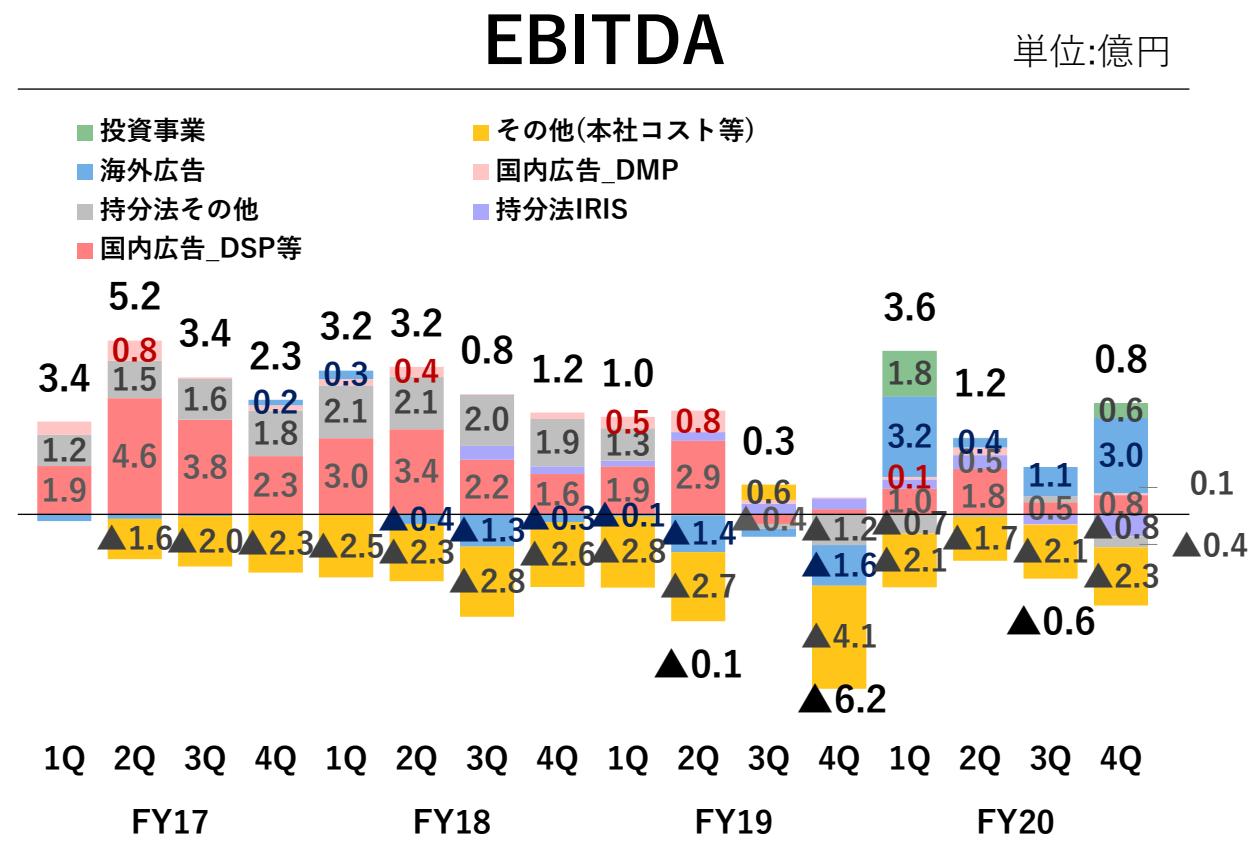
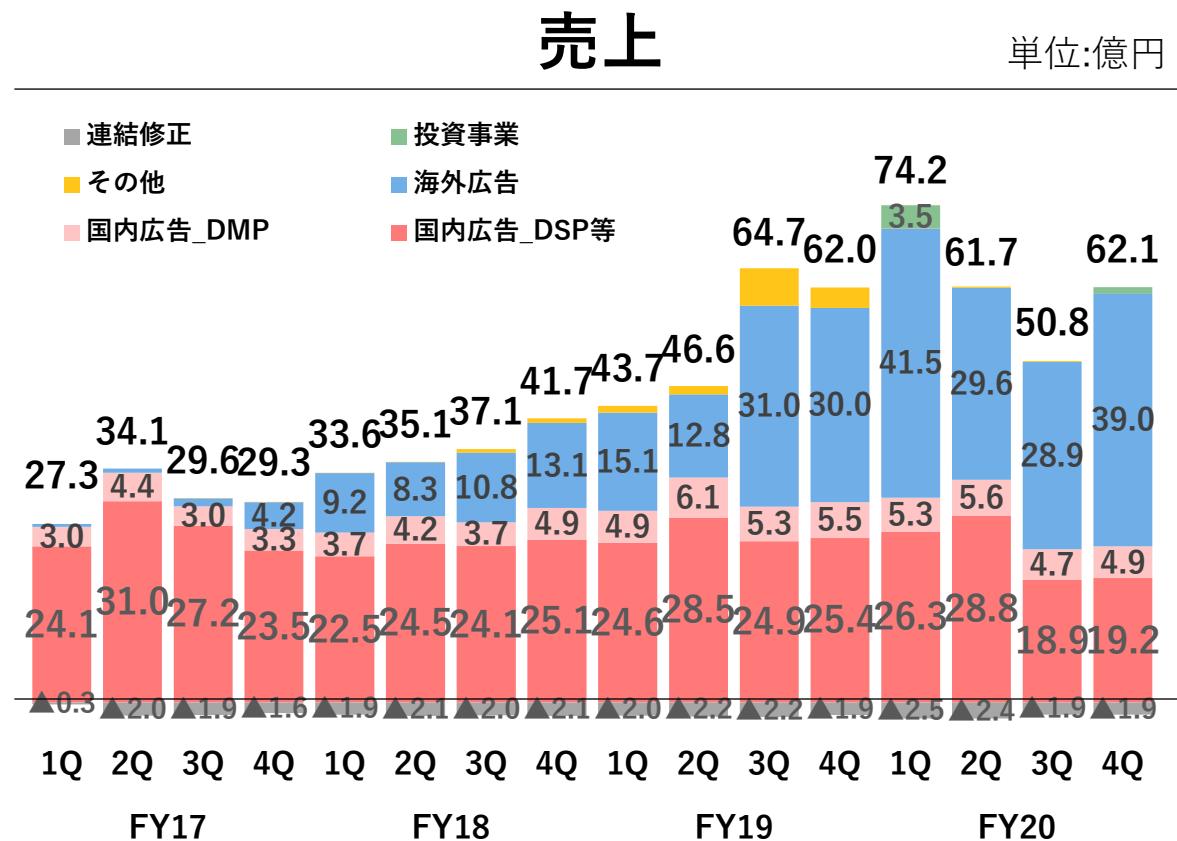
▲1.5億円 (前年Q比+7.1億円 / 直前Q比+2.0億円)

(前年Q比・直前Q比)

- ・EBITDAと同様の要因に加え、為替差損(1.1億円)等が発生

- ・ 営業利益：+1.0億円
- ・ 親会社株主に帰属する当期純利益：▲2.3億円

- ・ 国内広告_DSP等：DSP回復で、EBITDAは新型コロナウイルス前の水準に回復
- ・ 海外広告：Playwireの大幅な成長により、売上・EBITDAともに大幅増
- ・ 持分法IRIS：3Qに引き続き赤字が継続



- ・ 国内広告_DSP等 + DMP:次ページ参照
- ・ 海外広告：主要な子会社においては、新型コロナウイルスの影響軽微に（※1）
- ・ その他（持分法、本社コスト等）：影響継続

単位:億円

	① 4Q 実績		② 新型コロナ影響額		①+②=③ 正常収益力	
	売上	EBITDA	売上	EBITDA	売上	EBITDA
国内広告_DSP等+DMP	23.9	0.9	8.5	0.9	32.4	1.8
海外広告	39.0	3.0	0.3	0.1	39.3	3.1
その他(持分法、本社コスト等)	▲0.8	▲3.0	-	1.4	▲0.8	▲1.6
合計	62.1	0.8	8.8	2.4	70.9	3.2

※1：集計対象としたPlaywire、adGeek以外の自社拠点、一部M&A先では影響は継続

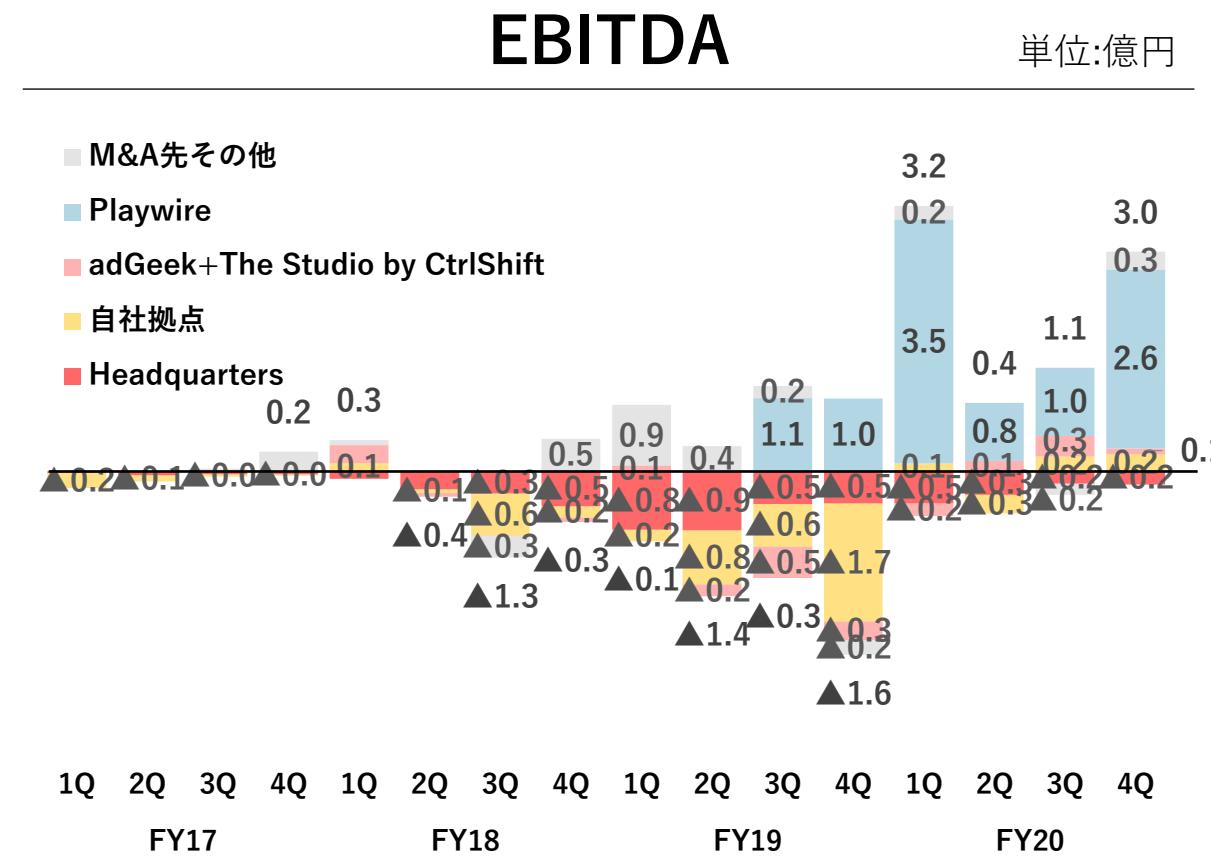
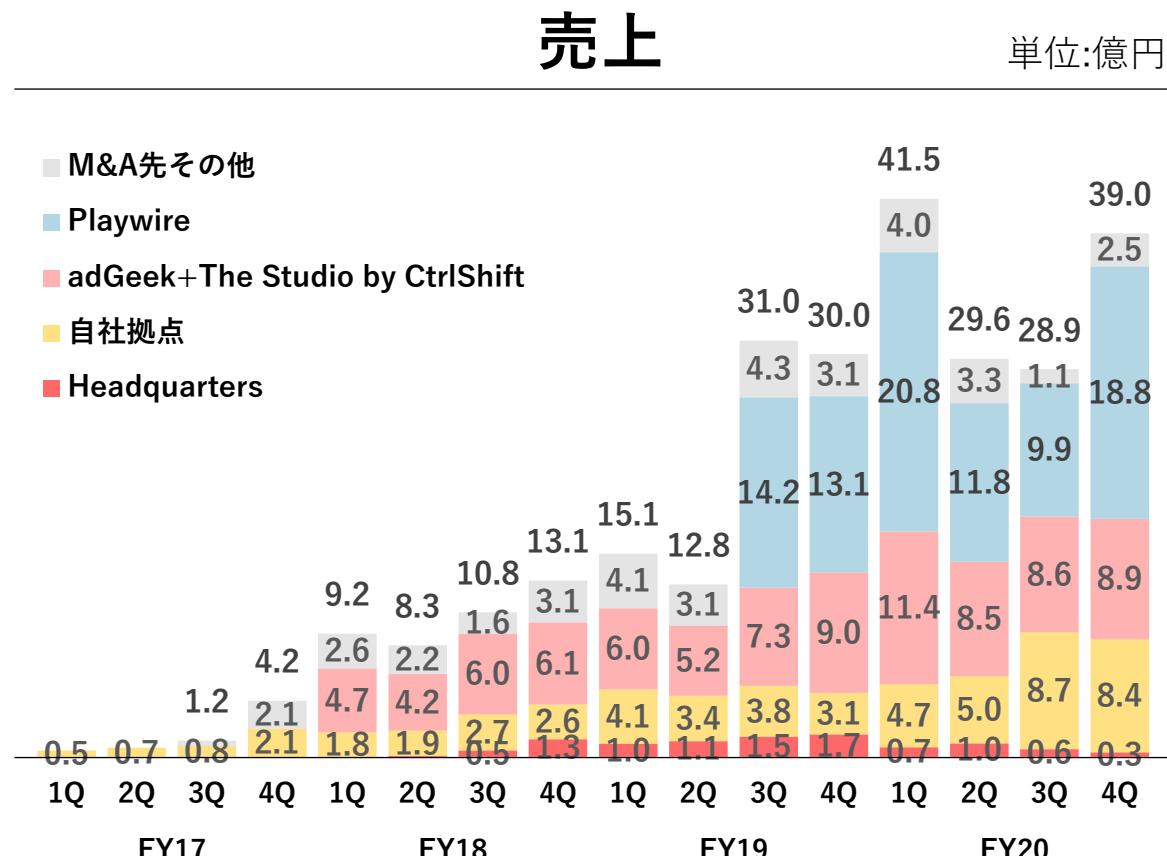
- ・ タクシーサイネージ：売上の回復が遅れ、3Q比減（年内回復見込）
- ・ ASE、広告運用：売上回復
- ・ その他DSP等：ネイティブSSP（Poets）は苦戦も、DSPが大幅に回復

売上推移(四半期)

単位:億円



- Playwire：新規取引先獲得の順調な進捗に加え、コスト抑制効果、既存取引回復傾向により大幅増益
- その他：新型コロナウイルスの影響一部残るも、全体としてEBITDAに貢献

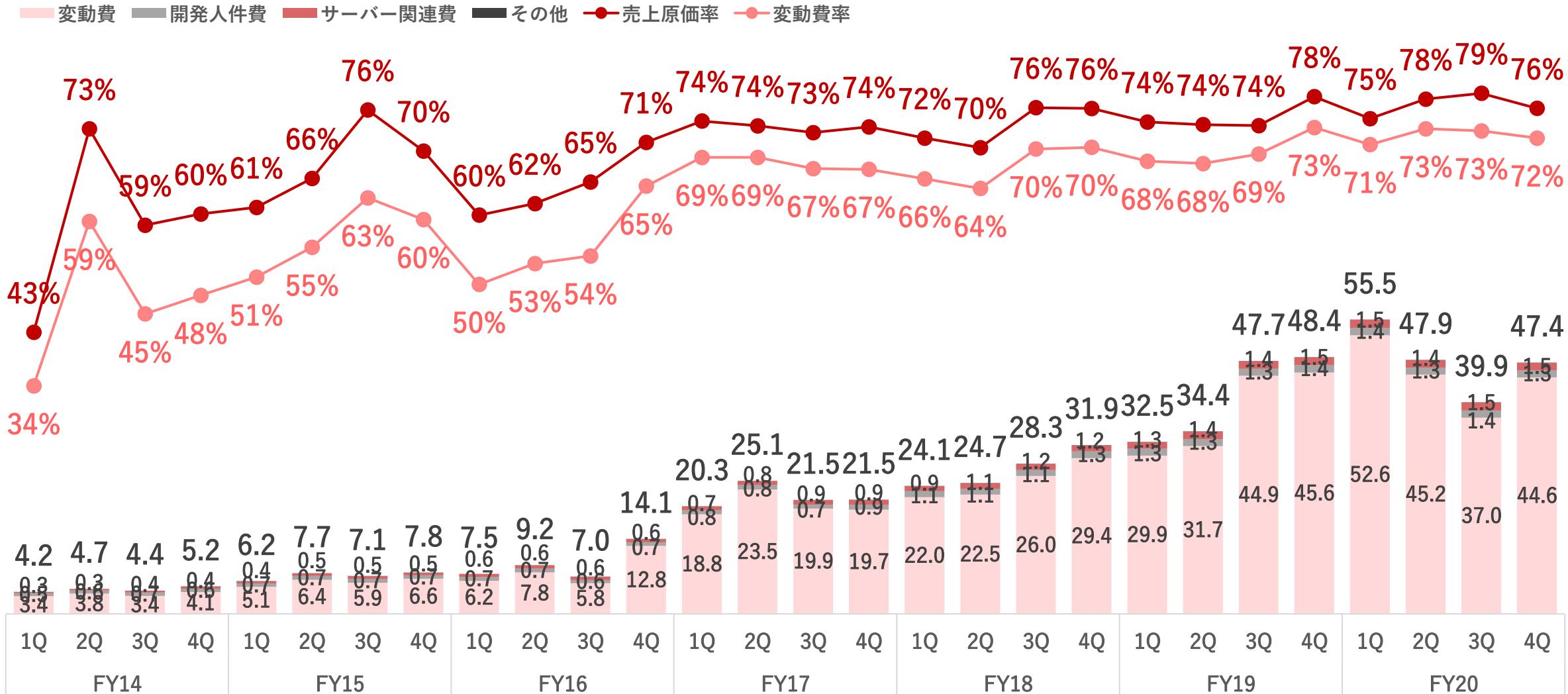


単位:百万円

	FY19				FY20				FY20 合計
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
営業利益	▲171	▲157	▲188	▲754	302	▲33	▲157	99	211
持分法投資利益	151	32	25	▲70	▲36	51	▲14	▲141	▲140
のれん償却費	88	87	117	115	42	41	43	39	166
減価償却費	34	29	81	90	56	65	65	88	274
EBITDA	102	▲8	34	▲619	364	125	▲62	85	510
のれん償却費	▲88	▲87	▲117	▲115	▲42	▲41	▲43	▲39	▲166
減価償却費	▲34	▲29	▲81	▲90	▲56	▲65	▲65	▲88	▲274
その他(為替差損益等)	▲45	▲99	▲193	▲28	62	▲80	▲171	▲104	▲293
経常利益	▲65	▲223	▲357	▲852	329	▲62	▲341	▲146	▲221

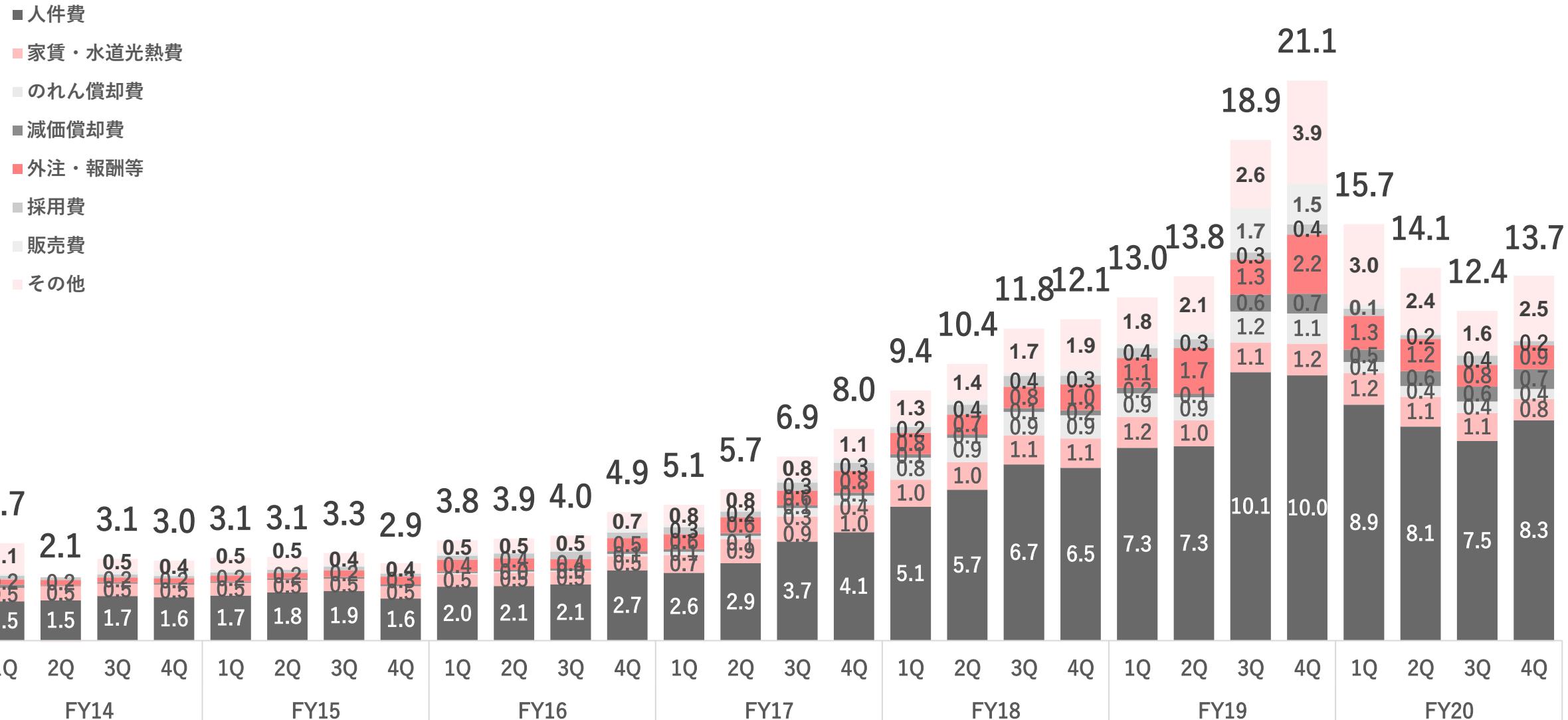
【参考情報】連結売上原価の推移

単位:億円



【参考情報】連結販売管理費推移

単位:億円



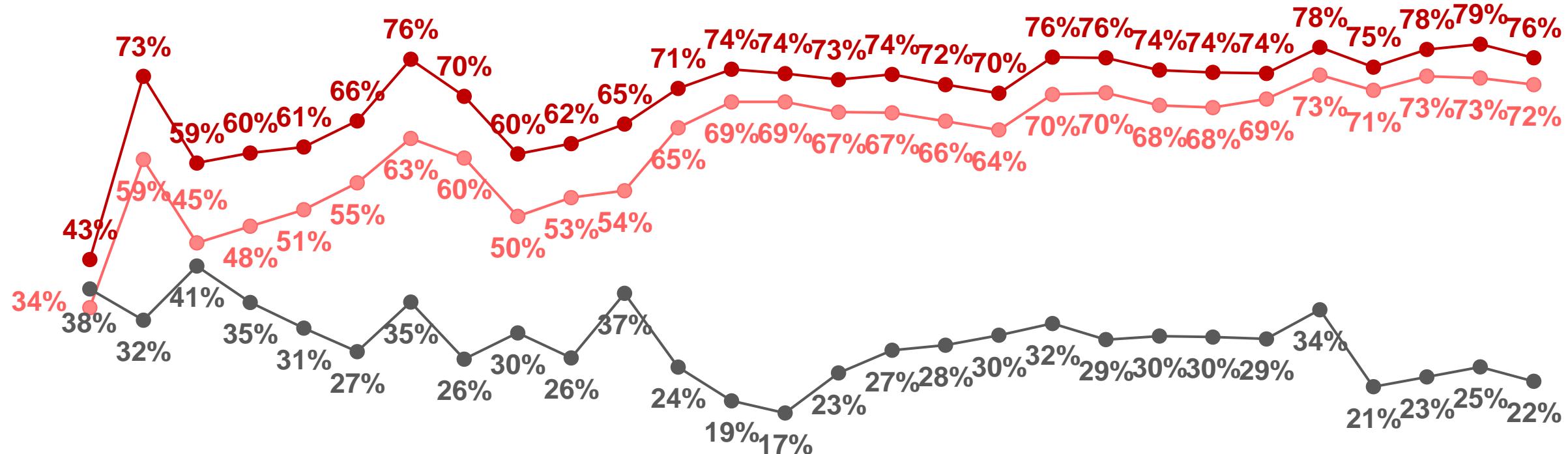
【参考情報】人員数推移（セグメント別/地域別）

単位:人

	FY19	FY19	FY19	FY19	FY20	FY20	FY20	FY20
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
国内広告_DSP等	161	167	159	165	169	167	169	167
国内広告_DMP	39	38	32	43	43	39	39	42
海外広告_自社拠点	124	115	113	114	90	91	92	93
海外広告_M&A	271	362	356	366	321	248	229	226
その他	62	67	63	63	31	31	46	42
合計	657	749	723	751	654	576	575	570

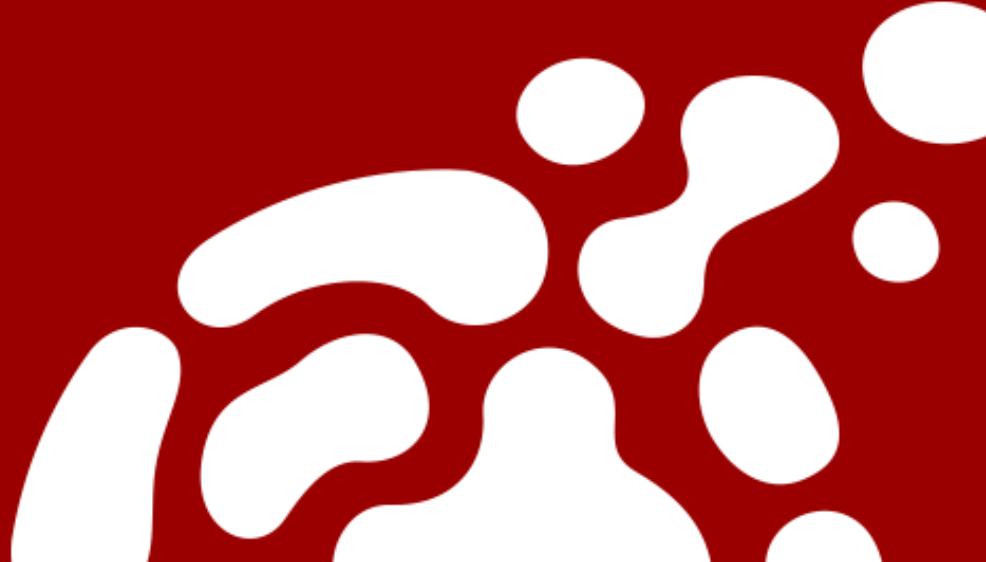
【参考情報】連結原価率・連結販管費率の推移

● 売上原価率 ● 変動比率 ● 販管費率



1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
FY14												FY15											

Section2 2020年9月期 通期決算の概要



連結売上高**248.8億円** (前年比+31.7億円 +14.6%)

国内広告：主要取扱メディアの取引終了、新型コロナウイルスの影響を受けるも、前年比10%程度減
海外広告：Playwireの通年寄与を中心に大幅増収を達成 (+50億円)

連結EBITDA**5.1億円** (前年比+10.0億円)

国内広告：売上と同じくマイナスの影響を受けるも、前年比微減に留まる
海外広告：Playwireの収益増貢献に加え、赤字拠点整理の効果により改善
投資事業：収益貢献開始

連結経常利益**▲2.2億円** (前年比+12.8億円)

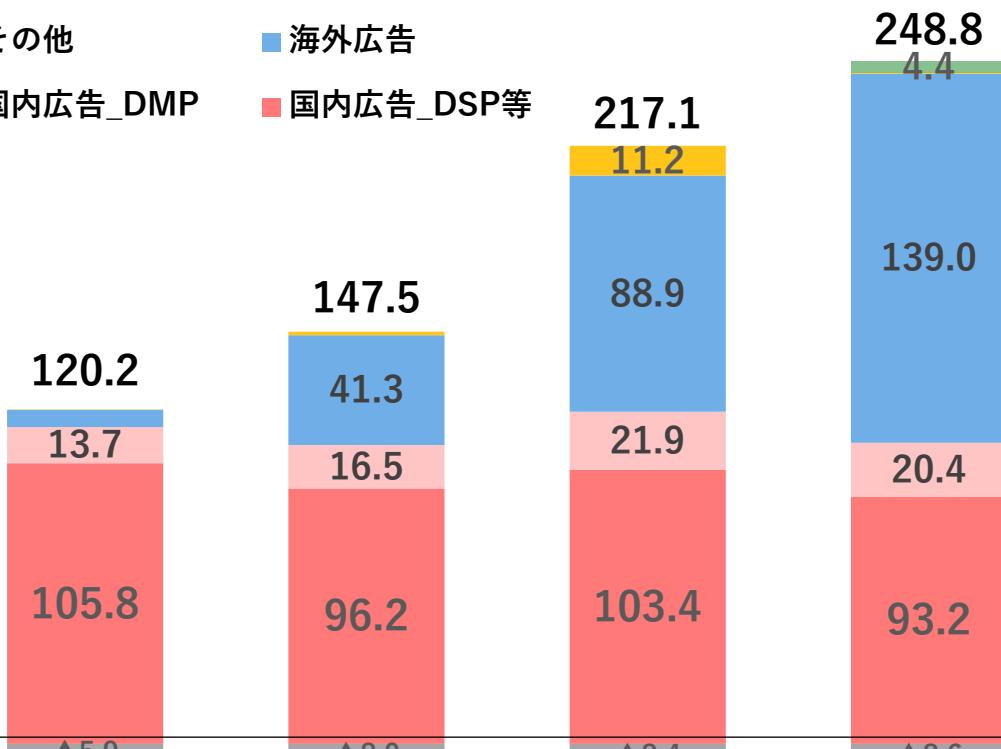
・資金調達費用 (▲1.1億円)、為替差損 (▲1.3億円)、新型コロナウイルスによるIRISの赤字化 (▲1.5億円)による影響で、前年比大幅に回復も黒字化には至らず。

- ・ 営業利益：2.1億円
- ・ 親会社株主に帰属する当期純利益：▲6.7億円

売上

単位:億円

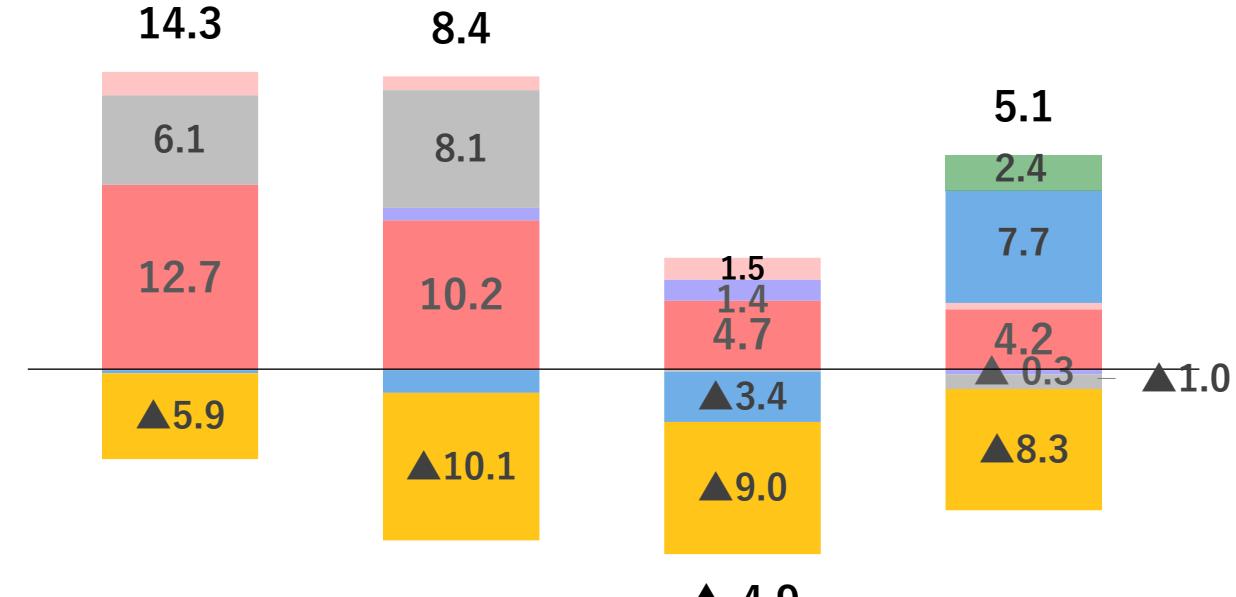
- | | |
|----------|-----------|
| 連結修正 | 投資事業 |
| その他 | 海外広告 |
| 国内広告_DMP | 国内広告_DSP等 |



EBITDA

単位:億円

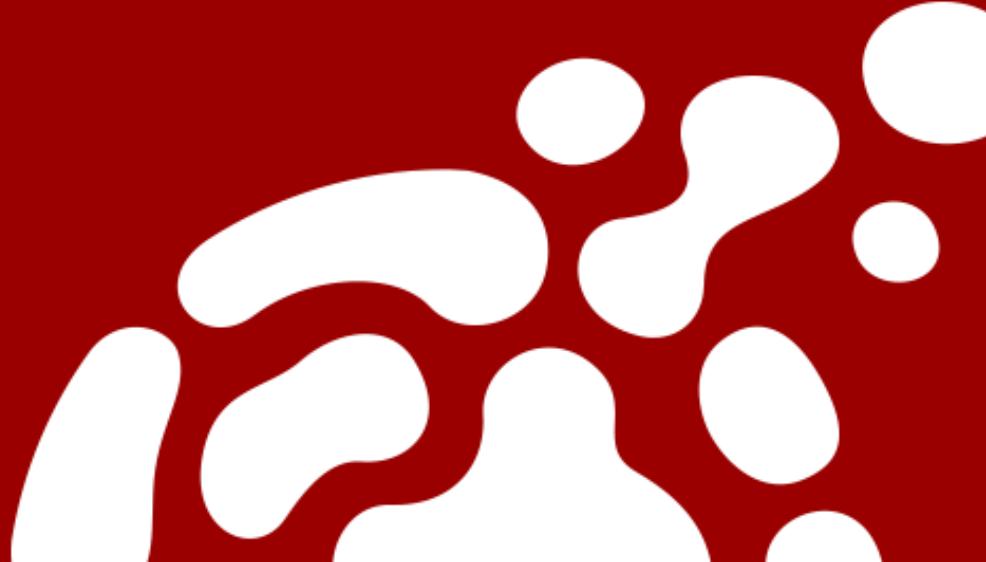
- | | |
|-----------|-------------|
| 投資事業 | その他(本社コスト等) |
| 海外広告 | 国内広告_DMP |
| 持分法その他 | 持分法IRIS |
| 国内広告_DSP等 | |



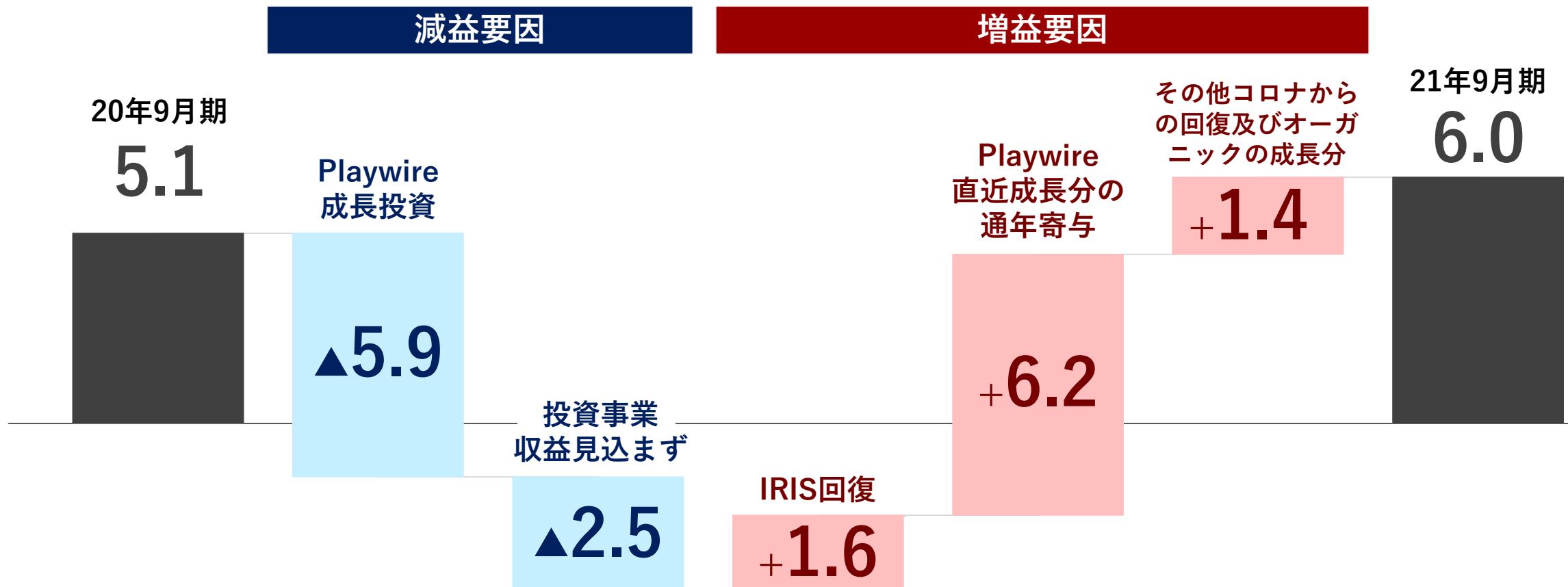
単位:億円

	予想	実績	達成率	コメント
売上高	270	249	92%	・新型コロナウイルスの影響▲28億
EBITDA ※主要指標	5.0	5.1	102%	・新型コロナウイルスの影響▲7.5億も、数値達成
営業利益	2.0	2.1	106%	・同上
経常利益	2.0	▲2.2	-	下記要因により業績予想数値未達 ・資金調達費用 ▲1.1億 ・為替差損 ▲1.3億 ・IRIS持分法投資利益の予実 ▲1.5億

Section3 2021年9月期業績予想について

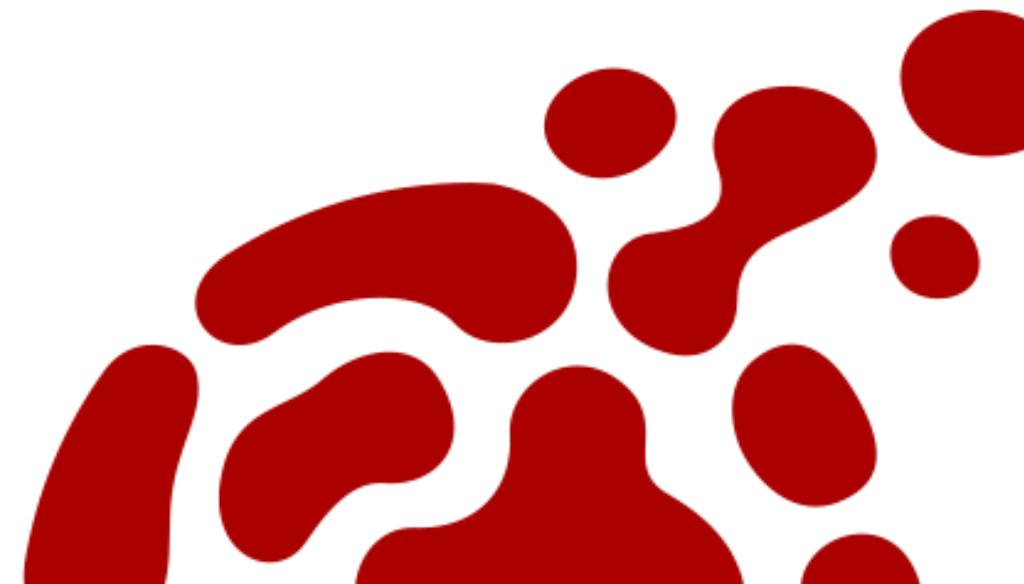


- ・事業の進捗及び新中計については、後日公表予定
- ・21年9月期は、新中計達成に向けて、Playwireを中心とする成長投資を行いつつ、投資事業による収益に依存することなく、20年9月期と同程度の利益水準確保を目標



Appendix 1

会社概要

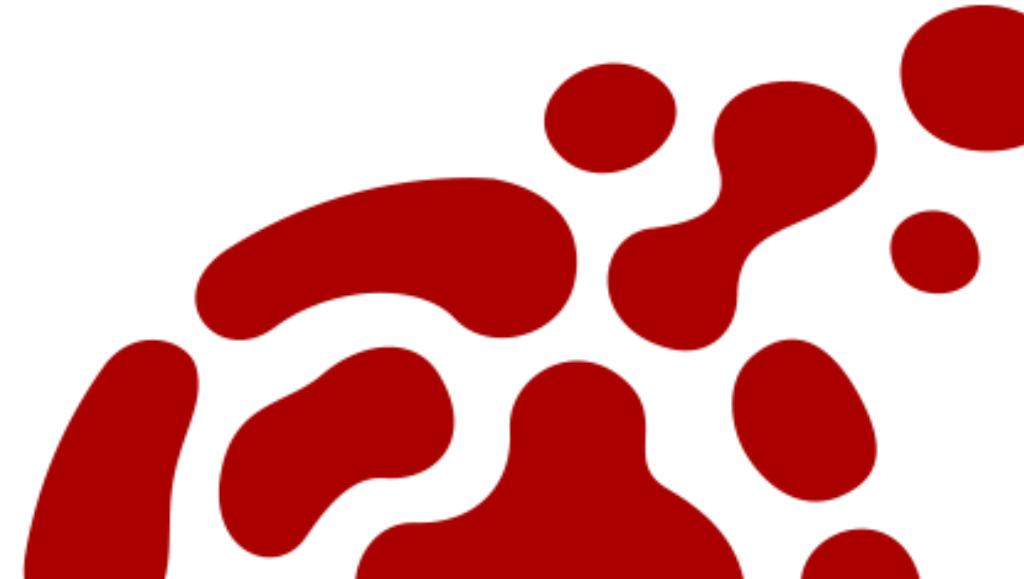


会 社 名	株式会社フリークアウト・ホールディングス		
設 立	2010年10月1日		
資 本 金	26億5,116万円		
所 在 地	〒106-0032 東京都港区六本木6-3-1 六本木ヒルズ クロスポイント		
役 員 構 成	代表取締役社長 Global CEO	本田 謙	取締役(常勤監査等委員) 柳澤 文夫
	取締役 新領域事業管掌	佐藤 裕介	取締役(監査等委員) 高田 祐史
	取締役 広告事業管掌	安倉 知弘	取締役(監査等委員) 渡辺 英治
	取締役CFO	永井 秀輔	社外取締役 堀内 真人
事 業 内 容	グループ会社株式保有によるグループ経営戦略の策定・管理		
発 行 済 株 数	16,660,700株		
主 要 株 主 *	本田 謙	28.78%	
	伊藤忠商事株式会社	17.17%	
	ドイツ証券株式会社	6.70%	
	YJ1号投資事業組合 業務執行組合員 YJキャピタル株式会社	3.45%	
	THE BANK OF NEW YORK MELLON 140051	2.84%	

※2020年9月末時点の主要株主の状況を記載

Appendix 2

業績補足資料



連結売上原価（四半期会計期間）

(単位:百万円)

	FY20 4Q	FY19 4Q	前年Q比	FY20 3Q	直前Q比
変動費	4,462	4,556	▲2.1%	3,703	20.5%
	71.8%	73.4%		72.9%	
開発人件費	132	138	▲4.8%	136	▲3.2%
	2.1%	2.2%		2.7%	
サーバー関連費	147	149	▲1.6%	152	▲3.3%
	2.4%	2.4%		3.0%	
その他	0	1	▲93.9%	1	▲90.2%
	0.0%	0.0%		0.0%	
売上原価計	4,740	4,845	▲2.2%	3,991	18.8%
	76.3%	78.1%		78.6%	

※金額の下に記載している%は対売上高比

連結販管費（四半期会計期間）

(単位:百万円)

	FY20 4Q	FY19 4Q	前年Q比	FY20 3Q	直前Q比
人件費	832 13.4%	1,001 16.1%	▲16.9%	753 14.8%	10.4%
家賃・水道光熱費	80 1.3%	119 1.9%	▲33.1%	106 2.1%	▲24.8%
のれん償却費	39 0.6%	115 1.8%	▲66.2%	43 0.9%	▲10.9%
減価償却費	75 1.2%	75 1.2%	0.1%	56 1.1%	34.0%
外注・報酬等	90 1.4%	223 3.6%	▲59.8%	82 1.6%	9.5%
採用費	16 0.3%	38 0.6%	▲59.5%	35 0.7%	▲56.1%
販売費	-5 -0.1%	154 2.5%	▲103.4%	6 0.1%	▲189.6%
その他	247 4.0%	389 6.3%	▲36.4%	162 3.2%	52.2%
販管費計	1,372 22.1%	2,114 34.1%	▲35.1%	1,244 24.5%	10.3%

※金額の下に記載している%は対売上高比

本資料の内容ならびに説明についてご質問等がございましたら、
下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先

経営企画室

電話番号(代表番号) : 03-6721-1740

お問い合わせフォーム : <https://wwwfout.co.jp/contact/company/>



FreakOut
Holdings

Give People Work That Requires A Person.